

学生各位

【新型コロナウイルス感染防止】 2021 年度 登学に係るガイドライン

学生部長

本学ホームページでも「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) への対応」として定期的に情報配信し、注意喚起しておりますが、報道されているように若者の感染が拡大し深刻な状況は依然変わりません。

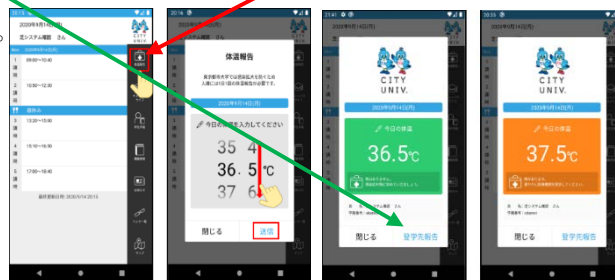
このような現況を踏まえて以下のとおりガイドラインをまとめましたので順守し感染防止に努めてください。

「感染しない、感染させない」みなさんの責任ある行動が、自身やご家族、大切な人たちの命を守ることに繋がることをあらためて認識し、ご理解ご協力宜しくお願い致します。

I. 登学時に際して

●外出前

1. 体温報告
→ 登学当日は、自宅からの外出前に入構前に各自で検温し、その結果を「東京都市大学モバイルアプリ」の「体温報告」から登録すること。(下記 QR コードからダウンロードできます。)
2. 登学先報告
→ 登学するキャンパスを「東京都市大学モバイルアプリ」の「登学先報告」から登録すること。
3. 37.5 度以上または体調が優れない場合は登学を控えること。
4. 感染防止等の理由の如何に問わず、自動車での登学は認めない。



●通学时

1. 必ずマスクを着用し、登学(下校)途中、特に電車内など公共の場においては会話を控えること。
2. 通学路においてもソーシャルディスタンスを確保し、飛沫の飛散防止の観点から大きな声で話しながらの歩行はしないこと。

●大学到着後

1. 入構確認場所へ立ち寄り「東京都市大学モバイルアプリ」から「体温報告」を行った画面(検温結果)を警備員に提示すること。
2. アプリの不具合等で登録できなかった場合は、本学が指定した場所で再度検温し、37.5 度未満であることを確認すること。
(37.5℃以上の発熱がある場合は入構できません。)

【入構確認場所】

- 世田谷キャンパス 1 号館 1 階警備室前
- 横浜キャンパス 1 号館 1 階警備室前
- 等々力キャンパス 3 号館地下警備室前、1 号館前警備ボックス前

【入構口】

- 世田谷キャンパス … A 地区(正門)・B 地区(図書館側)・C 地区(入口側)
※上記に加え、教室間移動のために A 地区・C 地区間の通路を開放する。
- 横浜キャンパス … 正門脇入構口(スロープ部分)・車両通用口
- 等々力キャンパス … 1、2 号館北門・3 号館地下駐車場入口

3. 授業においては「出席確認システム」で出席登録を行い、研究室等利用者は入構時、退構時に学生証をカードリーダーにタッチして打刻すること。

II. 学内での感染防止策

1. 原則として、マスクを着用し、こまめに手洗いや学内各所に設置のアルコールでこまめに消毒を行うこと。
2. 学生食堂、トレーニングルーム、学生ラウンジなど、各施設の使用ルールを順守し、感染予防に配慮して利用すること。
3. 喫煙所では密にならないように間隔をあけ、喫煙が終わったら速やかに退席すること。
4. 登校後に37.5℃以上発熱した時は、速やかに帰宅すること。なお、公共交通機関を利用する場合は、マスクの着用、密を避ける等、感染防止に十分に注意をすること。
(体調不良の場合の帰宅方法については、事前に保護者が迎えに来るまたはタクシーの利用等を検討しておくこと。)
5. 新型コロナウイルスへの感染が確認された場合、または新型コロナウイルス感染の疑いがあるもしくは同感染者と濃厚接触した可能性がある場合は、速やかに本学学生支援センターへ連絡すること。

III. 登学以外について

1. 毎朝検温を行い、体調に変化がないかを確認すること。
2. 繁華街など不特定多数の人が集まる場所への外出は避けること。
3. 感染防止策の施されていない3密になりやすい店舗等(居酒屋・飲食店、カラオケ、ライブハウス等)の利用やイベントへの参加は絶対に避けること。
→ 複数人でマスクを外して飲食したり会話することでリスクが高まります。
4. 下宿先に集まることは避けること。
→ 狭い部屋で15分以上友だちと話すことは濃厚接触となり、感染リスクが高くなり危険です。
5. アルバイト先、とくに飲食店アルバイトでの感染防止には十分気をつけること。
→ 一度、自分が働いているアルバイト先の職場環境を見直し、もしも、感染防止策が十分でない・感染リスクが高いと判断される場合は、勇気を持ってアルバイトの休止・中止・変更するなど、自分の命を守る行動、感染拡大の防止に努めることを強く要請します。

以上